定例工学研究科委員会議事録

日　　時　　平成２６年１２月１０日（水）　１３時３６分　～　１５時３０分
場　　所　　中央棟　大会議室
出 席 者　　金井研究科長　ほか１４５名
欠 席 者　　堀切川、福西、羽根、大津、山口、佐橋、金子、佐々木、中山、梅津、安斎、朱、原、吉見、原田、小野田、長平、大井、木村、松浦、松木、梅村、吉信、四竈、青木、渡邉、古原、牧野、今野、千葉、正橋、早乙女、吉川、新家、毛利、丸太、末松、石黒、村岡、長、石山、北上、高橋、村松、横山、佐藤(俊)、百生、雨澤、柴田、石坂、横山、島津、才田、吉澤、池田の各教授
外国出張等　　小野、祖山、坂、伊藤、安達、鷲尾、長坂、三浦、久保、鈴木、田中(俊)、蔡、今村、粕壁、陳、阿尻、の各教授
休　職　者　　京谷

１．新任教職員紹介(2 分)
　議長から、新任教職員の紹介があり、当該教員から挨拶があった。

２．前回記録確認(1 分)
　議長から、平成２６年９月１０日（水）開催の定例工学研究科委員会議事録案について諮り、原案どおり承認した。

３．人事異動(1 分)
　議長から、配付資料に基づき報告があった。

４．報告事項(54 分)
（１）平成２６年度東北大学ハラスメント防止対策講習会について(11 分)
　議長から、平成２６年度東北大学ハラスメント防止対策講習会について報告する旨発言があった後、植松副研究科長から配付資料に基づき報告があり、ジムナビにも掲載するので研究室内で周知することが確認された。
（２）平成２７年度諸会議及び教授会等開催日について(4 分)
　議長から、平成２７年度諸会議及び教授会等開催日について配付資料に基づき報告があった。
（３）教育改革について(35 分)
　議長から、教育改革について説明する旨発言があった後、英語教育改革グランドデザインについては湯上副研究科長、語学教育改革方針については岡部教授、トップ層特別クラスと換算式については安藤教授、教育改革の全体像については金井研究科長からそれぞれスライドおよび配付資料に基づき説明があった。
（４）平成２７年度日本学術振興会特別研究員申請・採用内定状況速報版について(4 分)
　議長から、平成２７年度日本学術振興会特別研究員申請・採用内定状況速報版について説明する旨発言があった後、滝澤副研究科長から配付資料に基づき説明があった。

５．その他(57 分)
（１）青葉工学振興会賞及び青葉工学研究奨励賞について（2 分)
　議長から、青葉工学振興会賞及び青葉工学研究奨励賞について報告する旨発言があった後、猪股青葉工学振興会常務理事から配付資料に基づき報告があった。
（２）工学部紹介動画について（6 分)
　議長から、工学部紹介動画について照会する旨発言があった後、高村情報広報室長から動画の

紹介があり、高校訪問、出張講義等の際に積極的に活用していただくようアナウンスがあった。
（３）カタールキャンパスホールについて（16 分）
議長から、カタールキャンパスホールについて説明する旨発言があった後、石田教授および厨川教授からそれぞれスライドおよび動画に基づき説明があった。
（４）教授会のペーパレス化について（2 分）
議長から、教授会のペーパレス化について説明する旨発言があった後、荒総務課長から配付資料に基づき説明があり、３月の教授会からは、紙の資料の配付はなくペーパレス化を実施することの発言があった。
（５）ＭＩＴ派遣プロジェクト学生からの報告書について（5 分）
議長から、ＭＩＴ派遣プロジェクト学生からの報告書について報告する旨発言があった後、湯上副研究科長ら配付資料に基づき報告があった。
（６）日本学術振興会特別研究員の分析結果について（8 分）
議長から、日本学術振興会特別研究員の分析結果について報告する旨発言があった後、滝澤副研究科長から配付資料に基づき報告があった。
（７）レアメタル・グリーンイノベーション研究開発センター開所式等について（2 分）
議長から、レアメタル・グリーンイノベーション研究開発センター開所式等について説明する旨発言があった後、杉本センター長から配付資料に基づき説明があった。
（８）過去５年間における東北大学の科研費細目別採択状況について（9 分）
議長から、過去５年間における東北大学の科研費細目別採択状況について説明する旨発言があった後、滝澤副研究科長から配付資料に基づき説明があった。
（９）青葉記念会館宿泊室の廃止について（3 分）
議長から、青葉記念会館宿泊室の廃止について説明する旨発言があった後、猪股キャンパスマスタープラン策定委員会委員長から配付資料に基づき説明があり、平成２６年１２月末で営業を停止することを確認した。
（１０）グラウンド復活の検討状況について（4 分）
議長から、今年９月の教授会で認められた、グラウンドの段階的復活に関して、本部施設部での検討状況について説明する旨発言があった後、猪股キャンパスマスタープラン策定委員会委員長から配付資料に基づき説明があった。